

ブレイクタイムズ 第3号

H24年8月

7月28日(土)に、ご家族の方9名と患者様1名に参加して頂き、第3回家族会を開催いたしました。今回は”排泄に関する不安や悩み”をテーマに、看護師が「失禁とは？オムツの当て方、選び方、皮膚トラブルの予防方法」などについてお話しさせて頂きました。また、実際にご自宅で介護をされている方や、これからまさに在宅介護を始めていこうとされているご家族に、それぞれの胸の内を聞くことができました。その中で「今(入院中)は浣腸で便を出してもらっているけど、浣腸はクセになると聞いているから、退院後はどうすればいいのか困っていた」とのお話がありました。隣で話しを聞いていた介護経験のあるご家族より「家は長年、浣腸でコントロールしているため、外出の時も心配がない。」などのお話しをして頂き、「それを聞いて安心した。素人考えで、こんな事を聞いてもいけないと思っていたけど、思い切って聞いて良かった」と笑顔がみられました。また、「母がポータブルトイレを使っていて、排便後の後始末が上手く出来ずに、汚れた手であちこち触ってしまい困る時がある」との話もありました。私は日頃の経験から、まず汚れたお母さんの手にディスポの手袋をはめて次の作業を進めてはどうかと伝えると、「それは考えつかなかった！！今度やってみます」との言葉を頂きました。介護をされているご家族の本当の悩みはこういう所にあるんだなあと改めて知ることができたような気がしました。今回の家族会は、私たちの目指す理想に近い会に近づけたと思います。これからも、たくさんのご家族に参加して頂き、実りのある家族会を続けていきたいと思いました。



看護師 田辺 結香

